DJ Magazine 11月号(2020)

「キュメンタリージャパン

vol.52 2020.11.6

映像制作会社ドキュメンタリー ジャパンが今月お届けするテレビ 番組や映画のお知らせです。

Topics

ガイアの夜明け

「ユニクロの挑戦 ~リサイクル・ダウンを大量生産せよ!~ | (仮)

放送予定:テレビ東京 11月10日(火) 午後10:00~10:54



いま、ユニクロが最重要課題とするサステナビリティ。挑戦するのはダウンジャケットのリサイクルだ。客から不要になったダウン製品を回収し、新たな商品"リサイクル・ダウンジャケット"をつくる。リサイクル製品最大の難関は、大量に生産することと、商品価格を抑えること。さらに、病人や障害児向けに"前開きインナー"を開発。小さな声に応えるのもサステナビリティの一つだ。ユニクロの新たな挑戦に密着した。

去年の春に続いてユニクロを取材した。今年は1月から取材に入り、リサイクルダウンの商品開発を初期から撮影させてもらった。業界初の取り組みに挑戦するとあって、ユニクロと東レのスタッフが知恵を絞り議論を重ねていく。成功するか分からないプロジェクトに挑む彼らは、苦しみながらもどこか楽しそうに見えて、羨ましさも感じた。社会的に影響が強くて、しっかり意義もある仕事…。そこまで立派じゃなくても、せめて楽しんで仕事をしようと背筋を伸ばした。

ディレクター佐藤雅俊



製作スタッフの

安倍晴明×天文?と思いながら参加した番組。読書好きなディレクターのおかけで、苦手な本にまみれ、ヒーヒー言いながらの毎日でしたが、ようやく放送にこぎつけました。面白かったのは晴明の見た千年前の星空を"ある方法"で再現できること。どんな結果になったかは是非、番組で!それにしてもいつ起こるかわからない天の異変に目を光らせて毎夜、天体観測。昔の人って勤勉すぎる…

アシスタント・ディレクター小林佳乃子



コズミックフロント☆NEXT

「いにしえの天文学者・安倍晴明」(仮)

放送予定: NHK BSプレミアム 11月26日(木)午後10:00~10:59





平安時代の説話集から現代のマンガ・映画に至るまで、時を超え語り継がれてきた陰陽師・安倍晴明。実は、平安中期、陰陽寮と呼ばれる役所に務めた実在の人物です。その役割は、天体観測。詳細に星々の動きを観測し、国の行く末を占っていたのです。晴明はいかに星の世界と関わり、現代に至るイメージを築き上げたのか?再現ドラマを交えて"天文学者・安倍晴明"に迫ります。晴明役は皆さんご存知のあの方…

レギュラー番組への道

Topics 本日閉店 ~としまえん ラストデイズ~



昭和・平成・令和と続く時代・・日々の暮らしと社会の変化 の中で、長年続いた"なじみの店"が次々と姿を消してい ます。「本日閉店」は、惜しまれつつ閉店する店の最後の瞬 間を見つめるドキュメント。今回は、世代を超えて多くの家 族に愛されてきた遊園地としまえん。遊園地に人生を捧げて きた男たちの知られざるドラマとは・・ぜひご覧ください!





「未知へ挑む彼女たち ~Next Generations~」 Topics 放送予定:BS日テレ 11月28日(土)午後7:00~9:00







令和の時代にひときわ輝く20代の 女性たちが、「創造 | 「突破 | 「挑戦 | しながら未知へと挑む。音楽ユニッ ト YOASOBI のボーカリスト、幾田 りら(20)、ヒューストン・バレエ団 のトップバレリーナ、飯島望未 (29)、そして食用バラ栽培から様々 な製品を企画・販売まで手がける 起業家、田中綾華(27)に密着する。

プロデューサー 新津総子

番組名 / ノンフィクションW 「ボーダレスであること~ファッション界の鬼オニコラ・フォルミケッティ~」(WOWOW 2012年)

Dデビューは25歳、Pデビューは37歳、いい歳なのにこれという実績なくPやりますと手を挙げたもの の・・仕事が全くない状態で、必死でありました。そんなとき、これだ!と出会ったのが、レディ・ガガの 次回の執筆者 ファッションディレクターのニコラさんだった。当時ハイファッション、エンタメ界に強烈なインパクトを与 えた世界が注目するクリエイター。世界中を飛びまっているので、どこにいるのかわかない・・SNSで直 接出演オファーをかけたらすぐ返答がきた興奮を今も覚えている。そしてその1ヶ月後に、パリコレ取材と いうスピードに乗ってくれた素敵なスタッフと局P。自分は怖がりで臆病者だけど声かけると「やったる!」 と、腕まくってくれるテレビ屋さんたちにいつも背中を押してもらってます。ほんと、ありがたいです。

私のデビュー作

ディレクター/プロデューサー 濱川恭介さん

あの派手なデビュー秘話をぜひ!

制作中の番組























その他、多岐に渡る作品を制作中です!詳細はドキュメンタリージャパンのHPまで。

編集後記

まだマスクでのロケに慣れません…。取材相手の表情は読めないし、インタ ビュー中など、いつもは(声を出さない様に)表情で相槌を打つところも、使 えるのはマスクより上のみなので、目や眉毛を頑張って動かしてこちらの感情 をアピールしたり。そして、体力にも運動神経にも自信がない私は、マスクを 着けて撮影機材を持って歩くだけで息が苦しくなります。でも、いつかこのマ スク生活のおかげで心肺機能が鍛えられ、「あれ?私、コロナ前より強くなっ てる!?」とパワーアップできていることを夢見ています。 (S.N)

連載リレーコラム

Design by HARIMA koutarou

株式会社ドキュメンタリージャパン

HP: http://www.documentaryjapan.com